



ともはは11

箱舟基本CG 25枚



仕事でミス続きの僕

職場で先輩

友達のママに怒られる毎日

ファミレスに就職したがいいが
この回りのママさんで怒られている...

「ママさん、ママさんになさいよ」

牧野典子 まぎののりこ 38歳

このおつかない先輩にいつもコテンパンにされてる...
入社してしばらく経って気づいたのが実はこの人
僕の小学生の時の友達のお母さんだったのだ
この人は当然僕のことなんか覚えてなく
鬼のように毎日叱られている...

やけくそで入った風俗店では

あのママが!

「どうもねーせつかくお金払ってるんだから
こんなところじゃ終わらないわよねー!」



「何これ本当にサーメンア？
出し過ぎ…こんな違反だわ
女とセックスしてイイじゃないわよ…」

シリコキ射精精気持ちよすぎる…
こんな大嫌いなおばさんなのに…
いや嫌いだからこそ精気持ちイイのか…俺の女にしたら
どい…

ルルルルルル

ともははで

童貞消失！

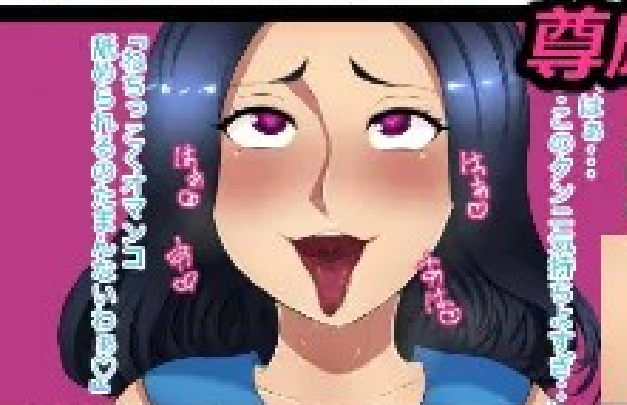


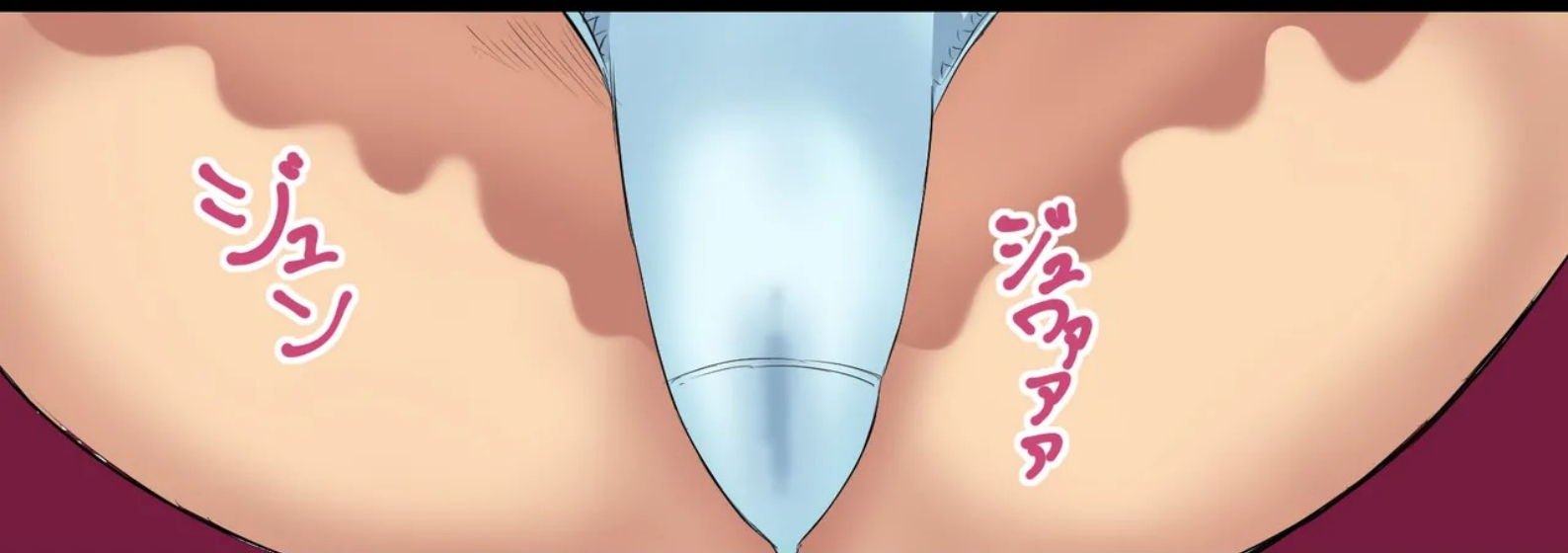




熟女に気づつけられた

尊厳を
取り戻せ！





『おっ！おお！すごい……
これが長年の熟女テクニク！
たまらない………こんなの
すぐいつちやいますよ……』





びゅくっ♡

ド
ピュ
ル
ル
ル

『ねえどうするの？まだ気持ちいいこと
できるけど？ちんちん元気でないかしら？』

『いえ、まだまだできますよ』

『そうよね！せっかくお金払ってるんだから
こんなところじゃ終わらないわよね！』



『普段いがまわてる相手に
ディープキスなんて相当変わり者ね』

『饒舌です
ねいつもに増して』

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ
ちゅ
ちゅ



『ああん♡
童貞のくせに意外と上手なのね
気持ちいいかも…』

エロ漫画の知識だけは万全だ
強すぎず
ネットリとオマンこの奥を
刺激する





『そうよおそのぶつといのを
私の尻肉に挟んでこすりなさい♡』

『う、うおおおこれが典子さんの尻肉
すごく柔らかくてデカイ……!』

『でかいは余計よ!』



『すっご……。バツキバキ笑

今にも妊娠させるって勢いね！

まあ入れるのは違反だから諦めてね♡

せいぜい虚しく尻肉にぶっかけなさい

子宮にたどり着かない可哀な精子をね笑』

『ほんとにいちいち余計なことばっか言いますよね』

いつもに増してム力つくなあ

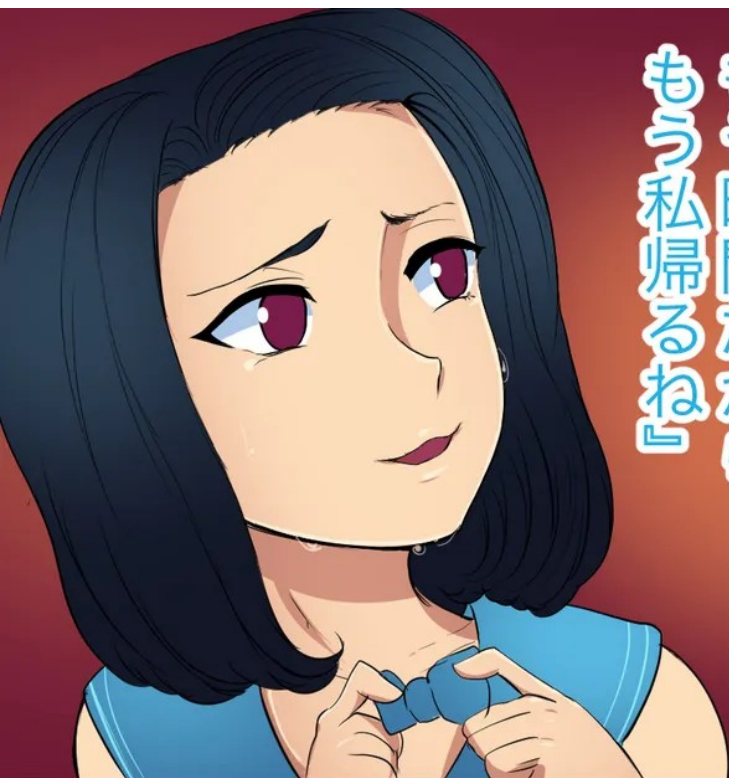
僕の本能が告げていた

この雌に勝てと……



『何これ本当にザーメン???
出し過ぎ・・・こんなの違反だわ
女とセックスしてイイ量じゃな

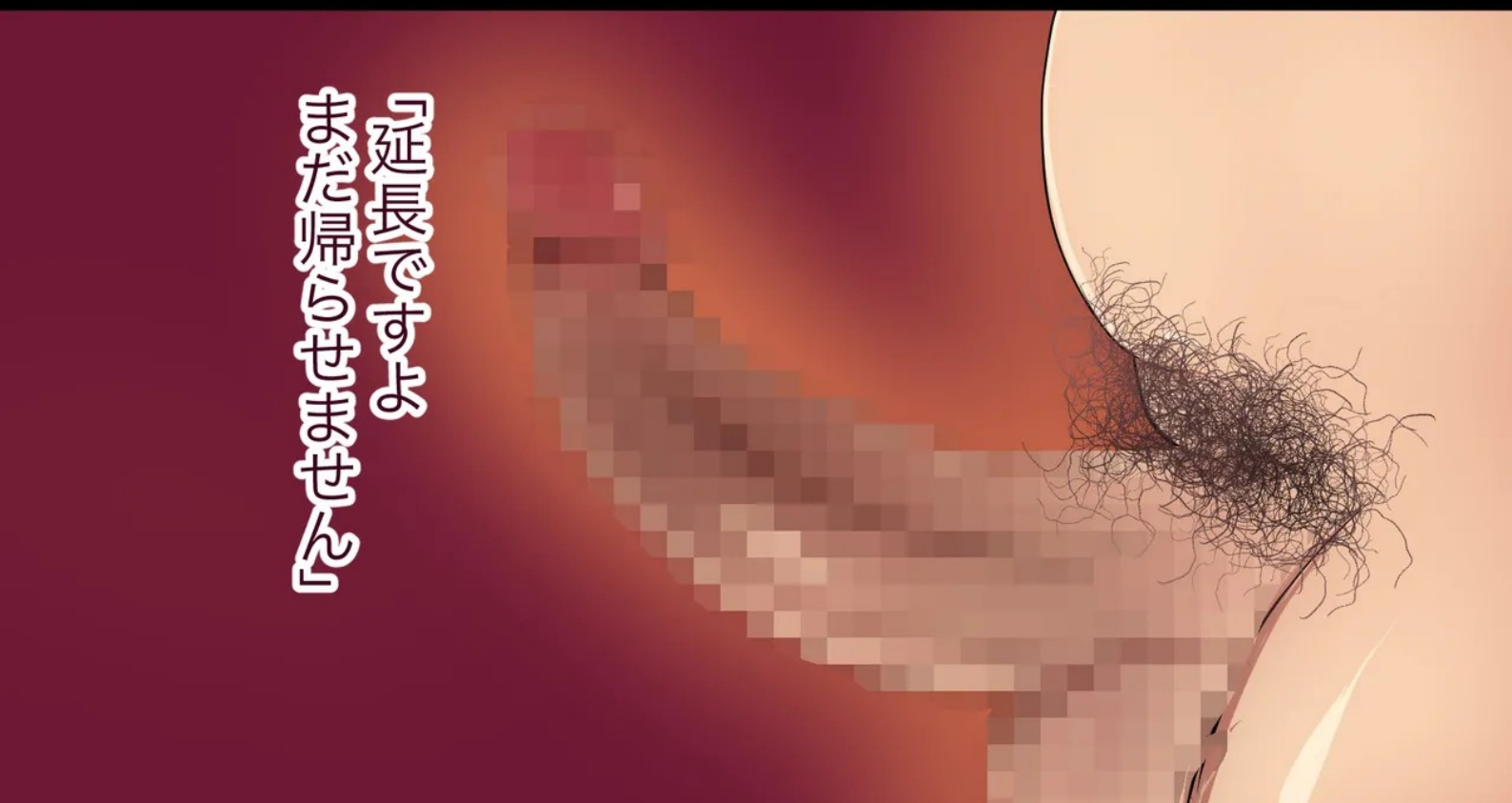
シリコキ射精気持ちよすぎる……
こんな大嫌いなおばさんなのに……
いや嫌いだからこそ気持ちイイのか……。俺の女にしたら
どれだけ気持ちイイのだろう……



『じゃ、じゃあ
もう時間だから
もう私帰るね』



こんなところで
終わらせるかよ



『延長ですよ
まだ帰らせません』

「ちよつとー!!
何してるの?
本番はダメだって
行ってるでしょ...」

ㄱㄱㄱㄱ



『入れちゃ…ダメなのにいー！
好き勝手ガンガン突いて…
主体性ない男のくせにどうしちやったのよお♡♡♡』

おは

あ♡

おは♡

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

パン

『すっごいー！
このちんぽ最高♡
壊れちゃうこのままだと
オマンコめちゃうくちやになっちゃうー！』

最高だ。。。このチャンス
存分に活かすー！こいつは
俺のものだ
好き勝手にしていいんだ







「シャワーも浴びてないのに
そんな所舐めないで…」

やだあ♡♡♡

オマンコ突かれながら

舐められたら余計感じちゃう…

しろおかしくなっちゃう♡」

しろ

しろ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ
ドッ
ドッ

『モウ…イキそう』

『ちよつと
やだ…外に出してよ!』

『ねえ聞いてんの?』

『中に出す気でしょ!
離して!はなせえ!
絶対中出しなんか
させないから!』

『出すよー!
絶対中に出すんだ!』



ガッ!!

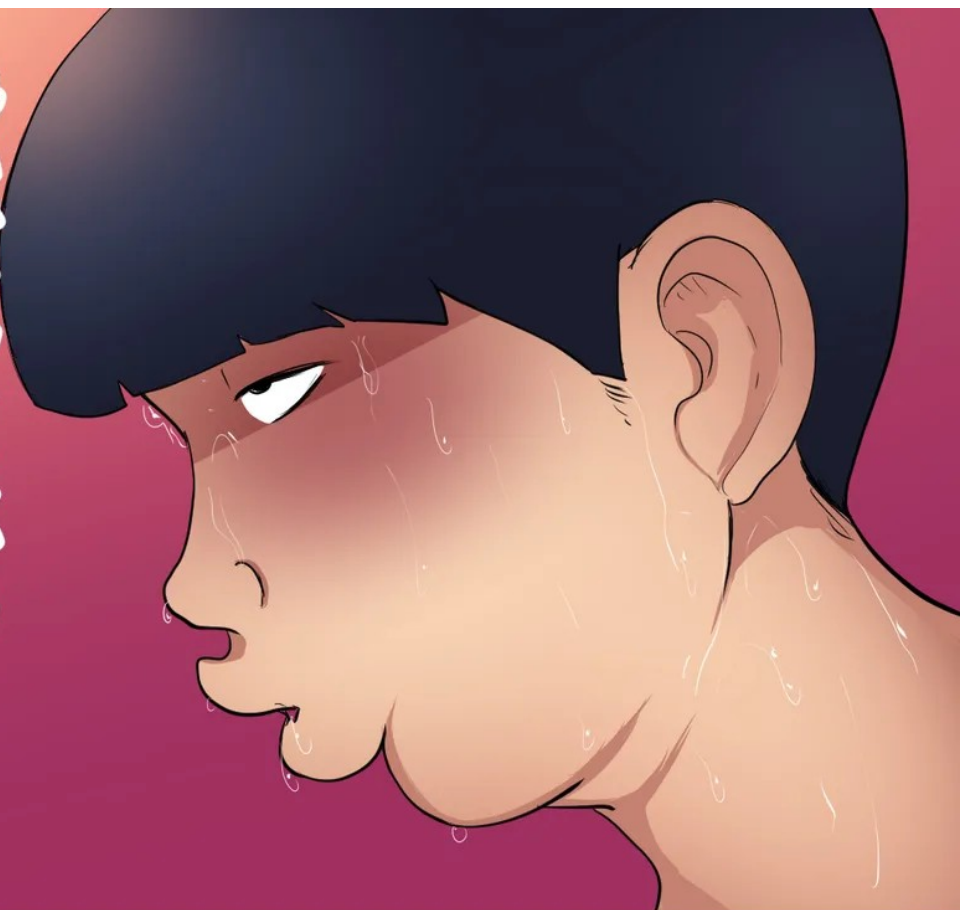
はぁい

ビクッ

ビクッ
ウウウウウ



勢いでセックスから
中出しまでしてしまった。。。
めっちゃきもちよかったけど
典子さんの
怒ってるよね。。。。。。



数日後

そんな不安は杞憂に終わった
それから典子さんは場所を問わず
職場でもどこでも求めてくるようになった
店長とも別れたらしく 僕のちんこの虜になったようだ……



※この度はともはは11をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
皆様のおかげでこのシリーズも「11回も続ける」ことができました！
自身もこのジャンルが大好きなので非常にうれしいです（笑）

小学生のころ友達の家で遊んだら迎え入れてくれるともはは

子供相手だから結構油断してるんですよ
ズボンからパンティーがローライズしてたり
下着が干しっぱなしだったりと……一緒に風呂入ったりと
自分のせいで癖をガンガンゆがめてくれました（笑）

あとレビュー評価などくれる方々にこの場でお礼を言わせてください
本当にうれしいです ありがとうございます！すべて目を通しております
次回作に参考になったり 創作意欲が刺激されたりとても支えになってます
あまり読者の方との交流もできてないので寂しくもあります
何か企画できればいいのですが 考えてみます！

ではまた次回作でもお会いできたらと思います！
重ねてお買い上げありがとうございます！

それから典子さんは場所を問わず

職場でもどこでも求めてくるようになった

店長とも別れたのしつぽい、美のちんこの虜になったようだ……

サークル箱舟・みやび



僕が仕事できないのが悪いのは
当然なんだけど

流石に毎日ここまで怒られるとこたえるなあ……

風俗でも行って癒されよう

初めては彼女が良かったけど
こんな僕にできるはずないし
なんだか吹っ切れてきてしまった

『店長……すみませんでした』



『気にしなくていいんだよ……』

典子さんのことも

多分今日は機嫌が悪いだけだからね』

店長はそう言ってくれるけど
メンタル的に限界がきてる……

僕の名前は日影 圭吾 ひかげ けいご

ファミレスに就職したがいいが
この通り毎回ミス続きで怒られている……



『あんたこれで今月何回目よ！いいかげんにしなさいよ！』
『す、みません……』

牧野 典子 まきののりこ 38歳

このおっかない先輩にいつもコテンパンにされてる……
入社してしばらく経って気づいたのだが実はこの人
僕の小学生の時の友達のお母さんだったのだ
この人は当然僕のことなんか覚えてなく
鬼のように毎日叱られている……

『あ……』

『せ、先輩……！』
恋人もいなく童貞の僕が
初めて入った風俗店で現れた嬢は
あの先輩だった……



『これには色々事情があるのよ…
お願いだからバイトの子にも
本社の人にも言わないで頂戴…』



あれだけ上から目線で横暴だった
この人が風俗店で働いてたとは…
これはチャンスなのでは…？
『まあそれは先輩の態度次第というか…
お金払ってるんでちゃんと
プレイしてくださいね？』

『わ、わかったわよ…黙っててくれるなら
いくらでもちんぽしごいてあげるわよ
あそれにしてもなたも物好きね
普段から怒られてる人に抜いてもらおうだなんて』



『先輩こそめちやくちやじやないですか
店長と付き合ってたよな？
こんな姿知ったらきつと別れちやいますよ笑』

『う、うるさいわね！いいからさっさと済ませるわよ！
オプシオンは即尺でしょ？早くその汚いちんぽ出しなさい！』

『なにこのチンポ笑ヤル気あるの？
やっぱりこんなおばさんじゃチンチンも元気
出ないってことかしら？』



『準備オツケーですよ
さっさとシャクってください!』

ズンッ!!

『え、ええ。。。すごい立派なの持ってるのね。。。
仕事はポンコツなのに。。。チンポはこんなに
イケイケなのね』













